

◎円借款の供与に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の交換公文

(略称) 中国との円借款取極

平成 十七年 三月二十九日 北京で
平成 十七年 三月二十九日 効力発生
平成 十七年 六月 二十日 告示

(外務省告示第四四三号)

目次	ページ
日本側書簡	二六三
1 円借款の供与	二六三
2 借款契約の締結及び借款の条件	二六三
3 借款の対象	二六三
4 生産物又は役務の調達	二六三
5 生産物の海上輸送及び海上保険	二六三
6 日本国民の入国及び滞在に対する便宜供与	二六四
7 借款、利子等の免税	二六四
8 借款の適正使用等	二六四
9 事業計画の進捗状況 ^{ちよく} についての情報及び資料の提供	二六四
10 協議	二六四

11 書簡と付表との関係	二六四
付表	二六五
中国側書簡	二六六
○解釈正文に関する書簡	二七一
日本側書簡	二七一
中国側書簡	二七二

（円借款の供与に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の交換公文）

（日本側書簡）

書簡をもって啓上いたします。本使は、中華人民共和国の経済の安定に寄与し経済近代化努力を促進することを目的として供与される日本国の借款に関して日本国政府の代表者と中華人民共和国政府の代表者との間で最近到達した次の了解を確認する光栄を有します。

1 八百五十八億七千五百万円（八五、八七五、〇〇〇、〇〇〇円）の額までの円貨による借款（以下「借款」という。）が、この書簡の付表（以下「付表」という。） 1 欄に掲げる事業計画を実施するため、各事業計画につき付表 2 欄に定める配分に応じ、国際協力銀行（以下「銀行」という。）により、日本国の関係法令に従って、中華人民共和国政府に供与されることになる。中華人民共和国財政部（以下「財政部」という。）は、中華人民共和国政府により、中華人民共和国政府に代わって、借款を受け入れ及び銀行との間で借款契約に署名する権限を与えられる。

2 (1) 借款は、財政部と銀行との間で締結される借款契約に基づいて使用に供される。借款の条件及び使用に関する手続は、なканずく付表 3 欄、付表 4 欄及び付表 5 欄にそれぞれ掲げる利子率、償還期間及び支出期間を含むことになる前記の借款契約によつて規律される。

(2) (1)に規定する借款契約の各々は、銀行が当該借款契約に係る事業計画の実行可能性（環境に対する配慮を含む。）を確認した後に締結される。

(3) 付表 5 欄に掲げるそれぞれの支出期間は、両政府の関係当局の同意を得て延長することができる。

3 (1) 借款は、中国の実施機関が調達適格国の供給者、請負業者又はコンサルタントに対して行う支払で、付表 1 欄に掲げる事業計画の実施に必要な生産物又は役務の購入のために両者の間で締結されることのある契約に基づいて行われるものを対象として使用に供される。ただし、当該購入は、調達適格国において、それらの国で生産される生産物又はそれらの国から供給される役務について行われる。

(2) (1)に規定する調達適格国の範囲は、両政府の関係当局間で合意される。

(3) 借款の一部は、新疆ウイグル自治区伊寧市環境整備計画及び四川省生熊環境整備計画の実施のための適格な現地通貨の需要に充てるために使用することができる。

4 中華人民共和国政府は、3 (1)に規定する生産物又は役務が銀行の調達のためのガイドライン（国際競争入札の手続が適用できないか又は適当でない場合を除くほか従うべき国際競争入札の手続をなканずく定める。）に従って調達されることを確保する。

5 中華人民共和国政府は、借款に基づいて購入される生産物の海上輸送及び海上保険に関し、海運会社及

中国との円借款取極

海上輸送
及び海上
保険
日本国民
の入国及
び滞在に
対する便
宜供与
借款、利
子等の免
税
借款の適
正使用等
事業計画
の進捗状
況について
の情報
及び資料
の提供
協議
書簡と付
表との関
係

び海上保険会社の間の公正かつ自由な競争を妨げることのあるいかなる制限を課すことも差し控える。

6 3 (1)に規定する生産物又は役務の供給に関連して中華人民共和国においてその役務が必要とされる日本国民は、作業の遂行のため中華人民共和国への入国及び同国における滞在に必要な便宜を与えられる。

7 中華人民共和国政府は、次のものを免除する。

(a) 銀行について、借款及びそれから生ずる利子に対して又はそれらに関連して中華人民共和国において課されるすべての財政課徴金及び租税

(b) 供給者、請負業者又はコンサルタントとして活動する日本国の会社について、付表1欄に掲げる事業計画の実施に必要な自身の建設機材の搬入及び搬出に関して中華人民共和国において課されるすべての関税及び関連の財政課徴金

8 中華人民共和国政府は、次のことを確保するために必要な措置をとる。

(a) 借款が適正にかつ専ら付表1欄に掲げる事業計画のために使用されること。

(b) 借款に基づいて建設される施設がこの了解に定める目的のために適正にかつ効果的に維持され及び使用されること。

9 中華人民共和国政府は、要請に応じ、日本国政府及び銀行に対し、付表1欄に掲げる事業計画の進捗状況についての情報及び資料を提供する。

10 両政府は、共同して借款の実施の進捗状況を随時検討し、借款の円滑かつ効果的な使用を確保するために必要な措置をとり、また、この了解から又はそれに関連して生ずることのあるいかなる事項についても相互に協議する。

11 付表は、この書簡の不可分の一部を成す。

本使は、更に、この書簡及び中華人民共和国政府に代わって前記の了解を確認される閣下の返簡が両政府間の合意を構成し、その合意が閣下の返簡の日付の日に効力を生ずるものとすることを提案する光栄を有します。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千五年三月二十九日に北京で

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 阿南惟茂

中華人民共和国

外交部副部長 武大偉閣下

付
表

1		2		3		4		5	
事業計画名		供与限度額		利率 (パーセント)		償還期間		支出期間 (借款契約の発効の日から起算)	
1 陝西省水環境整備計画		二百七十二億六千四百万円		〇・七五		十年の据置期間 の後三十年		九年	
2 内蒙古自治区人材育成計画		五十億七千三百万円		〇・七五		十年の据置期間 の後三十年		七年	
3 湖南省長沙市水環境整備計画		百九十九億六千四百万円		〇・七五		十年の据置期間 の後三十年		七年	
4 新疆ウイグル自治区伊寧市環境整備計画		六十四億六千二百万円		〇・七五		十年の据置期間 の後三十年		八年	
5 内蒙古自治区包头市大気環境改善計画		八十四億六千九百万円		〇・七五		十年の据置期間 の後三十年		九年	
6 四川省生態環境整備計画		六十五億三百万円		〇・七五		十年の据置期間 の後三十年		七年	
7 貴州省貴陽市水環境整備計画		百二十一億四千万円		〇・七五		十年の据置期間 の後三十年		七年	
総額		八百五十八億七千五百万円							

中国との円借款取極

(訳文)

(中国側書簡)

中国側書簡

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

(中方照会)

日本国駐中华人民共和国特命全权大使阿南惟茂先生阁下

阁下：

我谨收到阁下今日的照会，内容如下：

“我谨确认，日本国政府代表和中华人民共和国政府代表，最近就有关旨在增进中华人民共和国经济稳定和促进经济现代化的努力而提供的日本国贷款，达成如下谅解：

一、根据日本国的有关法律和规章，日本国际协力银行(以下简称“银行”)，将向中华人民共和国政府提供不超过八百五十八亿七千五百万日元(*85,875,000,000)数额的日元贷款(以下简称“贷款”)，以便按照所附项目表(以下简称“项目表”)第二栏中规定的每个项目的金额实施项目表第一栏中开列的各个项目，中华人民共和国政府授权中华人民共和国财政部(以下简称“财政部”)代表中华人民共和国政府接受“贷款”，并与“银行”签订贷款协议。

二、(一)“贷款”将根据“财政部”和“银行”所签订的贷款协议予以提供。“贷款”的条件及其使用程序将受上述贷款协议的制约。这些协议将特别包括项目表第三栏、四栏和五栏中分别开列的年利率、偿还期和支付期。

(二)上述第(一)项中提到的各项贷款协议，将在“银行”对同贷款协议有关的项目认为实际可行(包括对环境的考虑)后，予以缔结。

(三)项目表第五栏中规定的支付期，经两国政府有关当局同意可予延长。

三、(一)“贷款”将为中华人民共和国的执行机构根据他们同有资格来源国的供应厂商、承包商和(或)顾问为了实施项目表第一栏中提到的项目所需要购买产品和(或)服务而可能签订的合同，向这些厂商、承包商和(或)顾问已经支付或将支付而提供，但此项购买是以在有资格来源国里为采购该国生产的产品，和(或)从这些国家提供服务者为限。

(二)上述第(一)项提到的有资格来源国的范围将由两国政府的有

关当局达成协议。

(三) 部分贷款可用来解决实施新疆维吾尔自治区伊宁市环境治理项目和四川省生态环境建设项目的符合条件的内币需求。

四、中华人民共和国政府将确保，按照“银行”关于采购的指导原则购得上述第三款第(一)项提到的产品和(或)服务。这些原则特别规定了应予遵循的国际投标手续，但不能适用或不适合者除外。

五、关于根据“贷款”购买的产品海上运输以及海上保险问题，中华人民共和国政府对海上运输公司以及海上保险公司之间的公平自由的竞争不设任何限制。

六、根据上述第三款第(一)项提到的有关供应产品和(或)提供服务而需在中华人民共和国工作的日本国国民，为执行其工作而进入和在中华人民共和国居留，将给予必要方便。

七、中华人民共和国政府将免除：

(一) “银行”对关于“贷款”和(或)由此产生的利息而在中华人民共和国征收的所有财政税捐和税款；和

(二) 作为供应厂商、承包商和(或)顾问的日本国公司，为实施项目表第一栏中提到的项目需要带入和带出他们自备的施工设备，而在中华人民共和国征收的所有关税和有关的财政收费。

八、中华人民共和国政府将采取必要措施以确保：

(一) “贷款”的使用仅限于适当实施项目表第一栏中提到的各个项目；和

(二) 按照这项谅解所述的目的，适当而有效地维持和使用根据“贷款”建设的设施。

九、中华人民共和国政府将根据请求，向日本国政府和银行提供在项目表第一栏中提到的项目的有关实施进展情况的消息和资料。

十、两国政府将随时共同检查“贷款”的实施进展情况，以及采取必要的措施，以确保“贷款”的顺利和有效的使用，并就上述谅解可能产生的任何问题或者有关事项另外进行相互磋商。

十一、项目表构成本照会不可分割的一部分。

我建议本照会和阁下代表中华人民共和国政府确认上述谅解的复照应构成两国政府之间的一项协议，并自阁下复照发出之日起生效。

本官は、更に、前記の了解を中華人民共和国政府に代わつて確認するとともに、閣下の書簡及びこの返簡が両政府間の合意を構成し、その合意がこの返簡の日付の日に効力を生ずるものとすることに同意する光榮を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千五年三月二十九日に北京で

中華人民共和国

外交部副部长 武大偉

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 阿南惟茂閣下

我謹代表中华人民共和国政府确认上述谅解，并同意阁下的照会和本复照应构成两国政府之间的一项协议，并自本复照发出之日起生效。

顺致最诚挚的敬意。

中华人民共和国外交部副部长

武 大 伟

二〇〇五年三月二十九日于北京

项目表

1	2		3	4	5
项目名称	限额		年利率	偿还期	支付期数 (从贷生自 协成之日起)
1、境 内 项 目 环 境 治 理 水 自 来 水 项 目	七亿四 百二十 万五千 元	适用 (环境保 障工程关 系分项目 全部治理 费用)	百分之 七点五 (0.75%)	十年 (限的 30)	九 (9) 年
		适用 (环境保 障工程关 系分项目 全部治理 费用)	百分之 七点五 (0.75%)	十年 (限的 30)	
2、区 内 人 民 蒙 古 城 自 来 水 项 目	三亿三 千一百 五十万 元	适用 (环境保 障工程关 系分项目 全部治理 费用)	百分之 七点五 (0.75%)	十年 (限的 30)	七 (7) 年
		适用 (环境保 障工程关 系分项目 全部治理 费用)	百分之 七点五 (0.75%)	十年 (限的 30)	
3、市 内 项 目 湖 水 自 来 水 项 目	九亿四 百九 十万 一十六 万元	适用 (环境保 障工程关 系分项目 全部治理 费用)	百分之 七点五 (0.75%)	十年 (限的 30)	七 (7) 年
		适用 (环境保 障工程关 系分项目 全部治理 费用)	百分之 七点五 (0.75%)	十年 (限的 30)	
4、自 然 环 境 新 治 理 项 目	四千万 一十六 万元	适用 (环境保 障工程关 系分项目 全部治理 费用)	百分之 七点五 (0.75%)	十年 (限的 30)	八 (8) 年
		适用 (环境保 障工程关 系分项目 全部治理 费用)	百分之 七点五 (0.75%)	十年 (限的 30)	

5、区 内包境 豐头治 古市理 自太項 治气目	四十万 十六百元 八亿九百		百分之 五(0.7 5%)	(10)期 十(30) 年	九(9)年
6、环 四境 川建 省波 生項 恭目	五百万 十三百 六亿万		百分之 五(0.7 5%)	(10)期 十(30) 年	七(7)年
7、市 項 費永目 州环 省境 費治 阳理	二亿万 百二千元 二十四百		百分之 五(0.7 5%)	(10)期 十(30) 年	七(7)年

總 額

八百五十八亿七千五百万元

(解釈正文に関する書簡)

(日本側書簡)

書簡をもって啓上いたします。本使は、中華人民共和国の経済の安定に寄与し経済近代化努力を促進することを目的として供与される日本国の借款に関する本日付けの交換公文に関し、日本語、中国語及び英語により作成された同交換公文の解釈に相違がある場合には英語の本文によるものとすることを日本政府に代わって提案する光栄を有します。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千五年三月二十九日に北京で

中華人民共和国駐在

日本国特命全権大使 阿南惟茂

中華人民共和国

外交部副部长 武大偉閣下

(訳文)

(中国側書簡)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

本官は、更に、中華人民共和国政府に代わつて、閣下の書簡に述べられた提案に同意する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千五年三月二十九日に北京で

中華人民共和国

外交部副部長 武大偉

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 阿南惟茂閣下

(中方照会)

日本國駐中華人民共和國特命全權大使阿南惟茂先生閣下

閣下：

我謹收到閣下今日的來照，內容如下：

“我謹就今日旨在增進中華人民共和國經濟穩定和促進經濟現代化的努力而提供的日本國貸款的換文，代表日本政府建議：上述用日文、中文和英文寫成的換文，如果在解釋上發生分歧，應以英文本為準。”

我謹代表中華人民共和國政府同意閣下來照中提出的建議。

順致最崇高的敬意。

中華人民共和國外交部副部長

武大偉

二〇〇五年三月二十九日于北京

(Japanese Note)

Beijing, March 29, 2005

Excellency,

I have the honour to confirm the following understanding recently reached between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the People's Republic of China concerning a Japanese loan to be extended with a view to contributing to the economic stabilization and promoting the economic modernization efforts of the People's Republic of China:

1. A loan in Japanese yen up to the amount of eighty-five billion eight hundred and seventy-five million yen (¥ 85,875,000,000) (hereinafter referred to as "the Loan") will be extended, in accordance with the relevant laws and regulations of Japan, to the Government of the People's Republic of China by Japan Bank for International Cooperation (hereinafter referred to as "the Bank") to implement the projects enumerated in Column 1 of the Annex attached hereto (hereinafter referred to as "the Annex") according to the allocation for each project as specified in Column 2 of the Annex. The Ministry of Finance of the People's Republic of China (hereinafter referred to as "the Ministry") is authorized by the Government of the People's Republic of China to accept the loan and sign the loan agreements with the Bank on behalf of the Government of the People's Republic of China.

2. (1) The loan will be made available by loan agreements to be concluded between the Ministry and the Bank. The terms and conditions of the loan as well as the procedures for its utilization will be governed by the said loan agreements which will contain, inter alia, the rate of interest, the repayment period and the disbursement period enumerated respectively in Columns 3, 4, and 5 of the Annex.

(2) Each of the loan agreements mentioned in subparagraph (1) above will be concluded after the Bank is satisfied of the feasibility, including environmental consideration, of the projects to which such loan agreements relate.

(3) The respective disbursement periods enumerated in Column 5 of the Annex may be extended with the consent of the authorities concerned of the two Governments.

3. (1) The loan will be made available to cover payments to be made by the Chinese executing agencies to suppliers, contractors and/or consultants of eligible source countries under such contracts as may be entered into between them for purchases of products and/or services required for the implementation of the projects enumerated in Column 1 of the Annex, provided that such purchases are made in such eligible source countries for products produced in and/or services supplied from those countries.

(2) The scope of eligible source countries mentioned in sub-paragraph (1) above will be agreed upon between the authorities concerned of the two Governments.

(3) A part of the loan may be used to cover eligible local currency requirements for the implementation of the Xinjiang Yining Environmental Improvement Project and the Sichuan Eco-environmental Construction Project.

4. The Government of the People's Republic of China will ensure that the products and/or services mentioned in subparagraph (1) of paragraph 3. are procured in accordance with the guidelines for procurement of the Bank, which set forth, inter alia, the procedures of international competitive bidding to be followed except where such procedures are inapplicable or inappropriate.

5. With regard to the shipping and marine insurance of the products purchased under the loan, the government of the People's Republic of China will refrain from imposing any restrictions that may hinder fair and free competition among the shipping and marine insurance companies.

6. Japanese nationals whose services may be required in the People's Republic of China in connection with the supply of the products and/or services mentioned in subparagraph (1) of paragraph 3. above will be accorded such facilities as may be necessary for their entry into the People's Republic of China and stay therein for the performance of their work.

7. The Government of the People's Republic of China will exempt:

(a) the bank from all fiscal levies and taxes imposed in the People's Republic of China on and/or in connection with the loan as well as interest accruing therefrom; and

(b) Japanese companies operating as suppliers, contractors and/or consultants from all duties and related fiscal charges imposed in the People's Republic of China with respect to the bringing-in and bringing-out of their own construction equipment needed for the implementation of the projects enumerated in Column 1 of the Annex.

8. The Government of the People's Republic of China will take necessary measures to ensure that:

(a) the loan be used properly and exclusively for the projects enumerated in Column 1 of the Annex; and

(b) the facilities constructed under the loan be maintained and used properly and effectively for the purposes prescribed in the present understanding.

9. The Government of the People's Republic of China will, upon request, furnish the Government of Japan and the Bank with information and data concerning the progress of the implementation of the projects enumerated in Column 1 of the Annex.

10. The two Governments will jointly review from time to time the progress of the implementation of the loan and take necessary measures to secure smooth and effective utilization of the loan and otherwise consult with each other with respect to any matter that may arise from or in connection with the present understanding.

11. The Annex shall form an integral part of the present Note.

I have further the honour to propose that this Note and Your Excellency's Note in reply confirming on behalf of the Government of the People's Republic of China the foregoing understanding shall constitute an agreement between the two Governments, which shall enter into force on the date of Your Excellency's Note in reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Koresbige Anami
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic
of China

His Excellency
Mr. Wu Dawei
Vice-Minister of Foreign Affairs
of the People's Republic
of China

Annex

Column 1	Column 2		Column 3	Column 4	Column 5
Project	Maximum amount		Rate of Interest	Repayment period	Disbursement period (from the effective date of the loan agreement)
1. Shaanxi Water Environmental Pollution Prevention Project	27,264 million Yen	The part of preferential terms (global environmental and industrial pollution prevention portion)	0.75%	thirty (30) years after the grace period of ten (10) years	nine (9) years
				twenty (20) years after the grace period of ten (10) years	
				thirty (30) years after the grace period of ten (10) years	seven (7) years
2. Inner Mongolia Higher Education Project	5,073 million Yen	The part of preferential terms (human resource development portion)	0.75%	thirty (30) years after the grace period of ten (10) years	
				twenty (20) years after the grace period of ten (10) years	

Column 1	Column 2		Column 3	Column 4	Column 5
Project	Maximum amount		Rate of Interest	Repayment period	Disbursement period (from the effective date of the loan agreement)
3. Hunan Changsha Water Environmental Improvement Project	19,964 million Yen	The part of preferential terms (global environmental and industrial pollution prevention portion)	0.75%	thirty (30) years after the grace period of ten (10) years	seven (7) years
				twenty (20) years after the grace period of ten (10) years	
				thirty (30) years after the grace period of ten (10) years	eight (8) years
4. Xinjiang Yining Environmental Improvement Project	6,462 million Yen	The part of preferential terms (global environmental and industrial pollution prevention portion)	0.75%	thirty (30) years after the grace period of ten (10) years	
				twenty (20) years after the grace period of ten (10) years	

Column 1	Column 2	Column 3	Column 4	Column 5
Project	Maximum amount	Rate of interest	Repayment period	Disbursement period (from the effective date of the loan agreement)
5. Inner Mongolia Second Reservoirs Environmental Improvement Project	8,469 million Yen	0.75%	thirty (30) years after the grace period of ten (10) years	seven (7) years
6. Sichuan Eco-environmental Construction Project	6,503 million Yen	0.75%	thirty (30) years after the grace period of ten (10) years	seven (7) years
7. Guizhou Gulating Water Environmental Improvement Project	12,140 million Yen	0.75%	thirty (30) years after the grace period of ten (10) years	seven (7) years
Total Amount: 85,875 million Yen				

(Chinese Note)

Beijing, March 29, 2005

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the People's Republic of China the foregoing understanding and to agree that Your Excellency's Note and this Note in reply shall constitute an agreement between the two Governments, which shall enter into force on the date of this Note in reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Wu Dawei
Vice-Minister of Foreign Affairs
of the People's Republic
of China

His Excellency
Mr. Koresnige Anami
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic
of China

(Japanese Note)

Beijing, March 29, 2005

Excellency,

With reference to the Exchange of Notes dated today concerning a Japanese loan to be extended with a view to contributing to the economic stabilization and promoting the economic modernization efforts of the People's Republic of China, I have the honour to propose, on behalf of the Government of Japan, that in case there is any divergence of interpretation of the said Exchange of Notes which is done in the Japanese, Chinese and English languages, the English text shall prevail.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Koreshige Anami
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic
of China

His Excellency
Mr. Wu Dawei
Vice-Minister of Foreign Affairs
of the People's Republic
of China

(Chinese Note)

Beijing, March 29, 2005

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to express agreement, on behalf of the Government of the People's Republic of China, to the proposal put forward in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Wu Dawei
Vice-Minister of Foreign Affairs
of the People's Republic
of China

His Excellency
Mr. Koreshige Anami
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic
of China

(参考)

この取極は、国際協力銀行が中国政府に対し、八百五十八億七千五百万円までの円借款を供与することについての両政府の了解を確認したものである。